

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2024 年 第 36 週（9 月 2 日～9 月 8 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	9 人	類型	患者 7 人、 無症状病原体保有者 2 人
		血清型	O157 6 人、O103 1 人、 不明 2 人
四類感染症 E 型肝炎	1 人	推定感染地域	国内
デング熱	1 人	推定感染地域	インドネシア
マラリア	1 人	病型	不明
レジオネラ症	1 人	病型	肺炎型
五類感染症 アメーバ赤痢	2 人	病型	腸管アメーバ症 2 人
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種	<i>Enterobacter</i> sp.
急性弛緩性麻痺	1 人	病原体	不明
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 人	血清群	A 群 3 人
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人		
梅毒	13 人	病型	早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 7 人、 無症状病原体保有者 3 人

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

新型コロナウイルス感染症(7. 42→7. 86: 図 1-1, 2)の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。保健所別では、依然として幸手(14. 00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、前週と比較して10～14歳の報告が増加した。基幹定点における入院患者の報告は71人(前週70人)であり、年齢階級別では、65歳以上が全体の約85%となっている。手足口病(5. 70→7. 71: 図 2-1, 2)の定点当たり報告数は、第29週から第34週にかけて減少傾向が続いていたが、今週は前週に引き続き増加した。保健所別では、川越市(14. 00)保健所管内で非常に多く、鴻巣(11. 75)、朝霞(10. 40)保健所管内からの報告も多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎2人、流行性角結膜炎43人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎31人(前週14人)の報告があった。マイコプラズマ肺炎(図3)の報告数は、第32週以降減少傾向にあったが、今週は前週と比較して大きく増加した。好発年齢を年齢3歳階級別で見ると、中学生にあたる12～14歳が8人と最も多く、14歳以下の患者が全体の約84%となっている。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第36週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

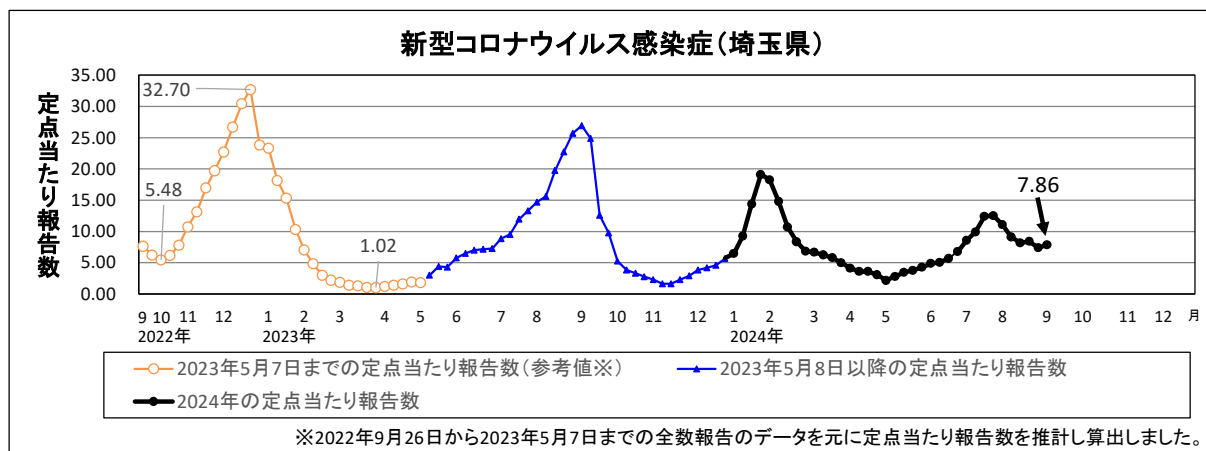
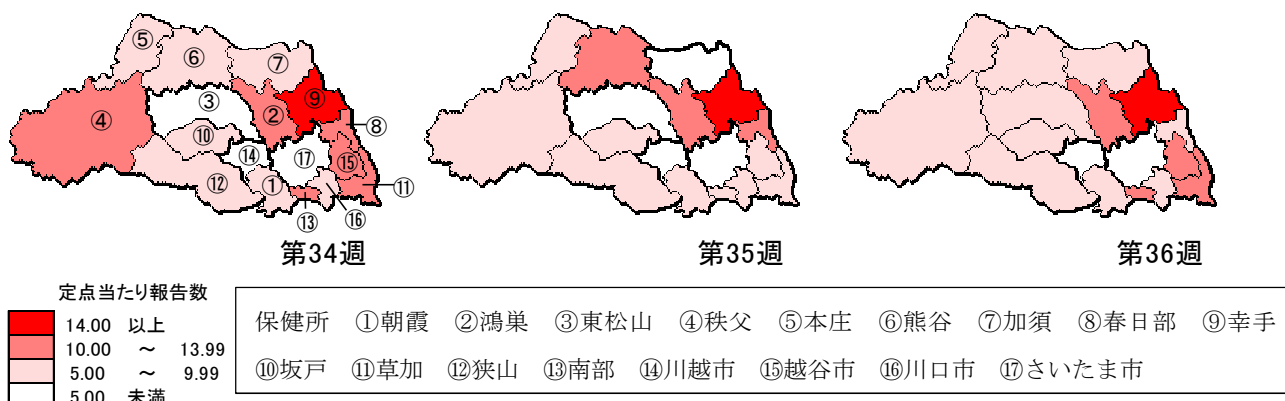


図1-2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移（2024年第34週～第36週）



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2-1 手足口病の定点当たり報告数の推移

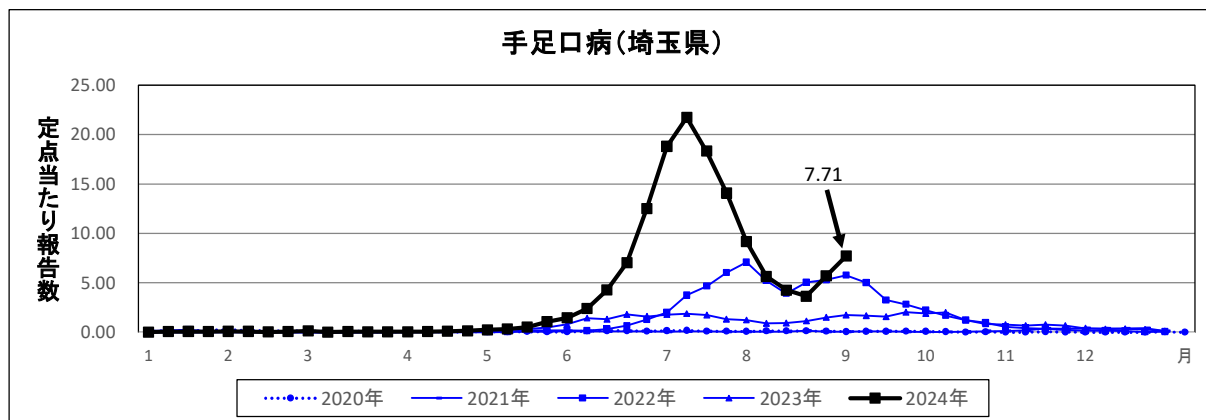


図 2-2 手足口病の保健所別流行状況の推移 (2024 年第 34 週～第 36 週)

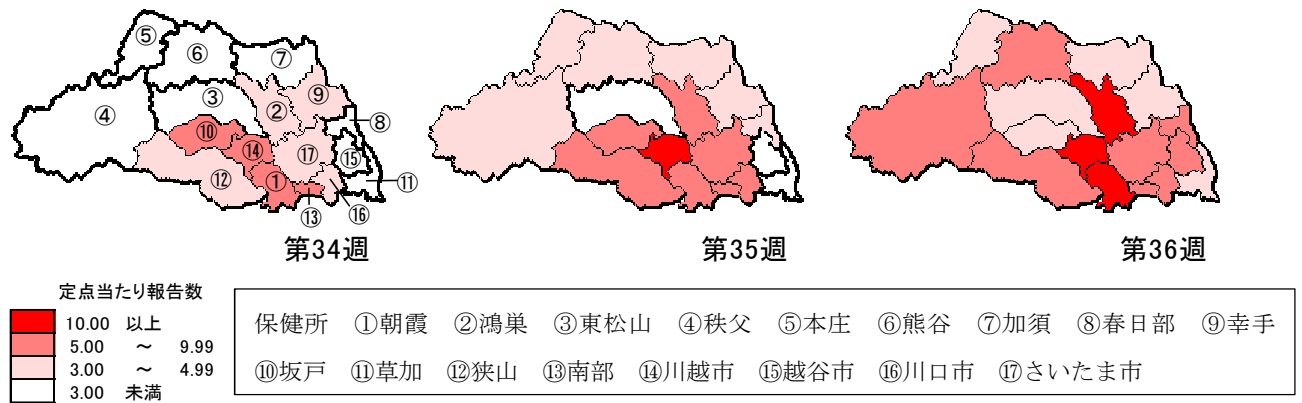
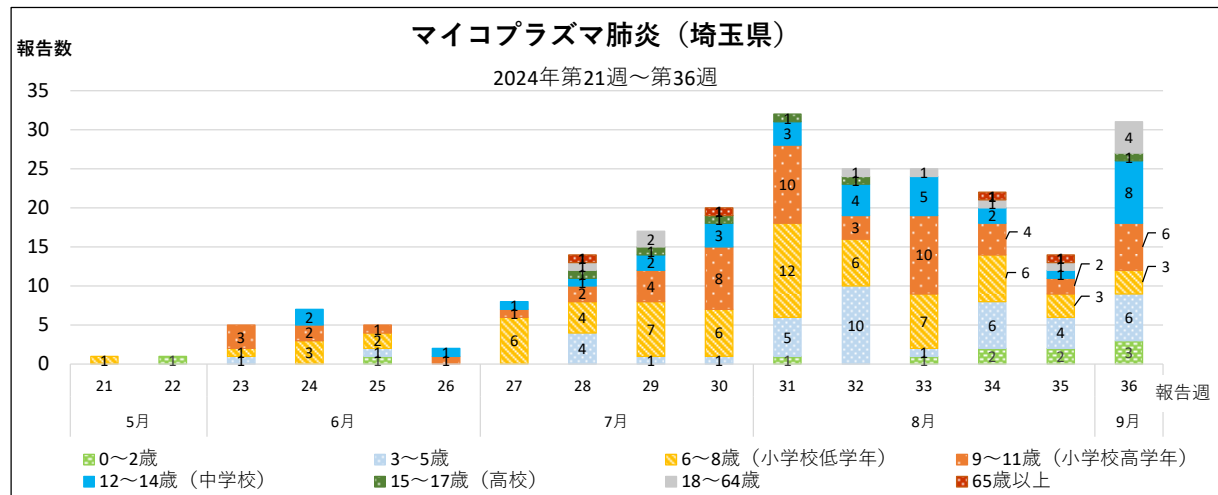


図 3 マイコプラズマ肺炎の報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第36週)

(2024年9月10日 15:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	9	116			
四類感染症					
E型肝炎	1	29	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア	1	3
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		1
チクングニア熱			レジオネラ症	1	77
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱	1	8	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	2	17	侵襲性肺炎球菌感染症	2	67
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		8	水痘(入院例に限る)		1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	67	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	1	1	梅毒	13	302
急性脳炎		18	播種性クリプトコックス症		7
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	92	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		23	百日咳		72
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		17	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第36週

9月2日~9月8日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス 感染症 (入院)
全 県	報告数	161	2,043	53	55	346	606	12	1,257	48	57	137	19	2	43	-	1	31	-	-	-	71
	定点当たり	0.62	7.86	0.33	0.34	2.12	3.72	0.07	7.71	0.29	0.35	0.84	0.12	0.05	1.05	-	0.08	2.58	-	-	-	5.92
朝 霞	報告数	34	195	2	1	35	66	4	156	15	7	15	-	-	2	-	-	5	-	-	-	13
	定点当たり	1.48	8.48	0.13	0.07	2.33	4.40	0.27	10.40	1.00	0.47	1.00	-	-	0.50	-	-	5.00	-	-	-	13.00
鴻 巣	報告数	15	219	7	7	50	56	-	141	1	2	4	1	-	2	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.79	11.53	0.58	0.58	4.17	4.67	-	11.75	0.08	0.17	0.33	0.08	-	0.67	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	-	44	-	1	8	19	1	15	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	定点当たり	-	5.50	-	0.20	1.60	3.80	0.20	3.00	-	0.20	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.00
秩 父	報告数	1	31	-	2	3	-	-	16	-	-	1	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.20	6.20	-	0.67	1.00	-	-	5.33	-	-	0.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2.00
本 庄	報告数	-	43	-	2	1	-	-	16	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	6.14	-	0.50	0.25	-	-	4.00	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	5	103	4	-	25	52	-	56	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
	定点当たり	0.38	7.92	0.50	-	3.13	6.50	-	7.00	-	0.13	1.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.00
加 須	報告数	3	68	4	1	5	6	1	22	1	1	1	1	-	4	-	-	-	-	-	-	6
	定点当たり	0.30	6.80	0.67	0.17	0.83	1.00	0.17	3.67	0.17	0.17	0.17	0.17	-	4.00	-	-	-	-	-	-	6.00
春 日 部	報告数	4	93	4	4	24	21	-	30	-	1	3	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.40	9.30	0.67	0.67	4.00	3.50	-	5.00	-	0.17	0.50	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	59	196	4	5	41	4	-	27	1	4	6	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	4.21	14.00	0.44	0.56	4.56	0.44	-	3.00	0.11	0.44	0.67	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	3	77	2	-	6	35	-	28	-	1	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.30	7.70	0.33	-	1.00	5.83	-	4.67	-	0.17	2.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
草 加	報告数	11	196	2	4	17	49	2	52	4	5	2	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.58	10.32	0.17	0.33	1.42	4.08	0.17	4.33	0.33	0.42	0.17	0.08	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	10	208	5	9	47	36	1	126	1	3	15	2	2	4	-	-	-	-	-	-	4
	定点当たり	0.40	8.32	0.31	0.56	2.94	2.25	0.06	7.88	0.06	0.19	0.94	0.13	0.40	0.80	-	-	-	-	-	-	4.00
南 部	報告数	-	77	5	5	17	35	-	35	4	2	15	2	-	1	-	-	10	-	-	-	6
	定点当たり	-	11.00	1.25	1.25	4.25	8.75	-	8.75	1.00	0.50	3.75	0.50	-	1.00	-	-	10.00	-	-	-	6.00
川 越 市	報告数	1	61	-	3	11	9	1	112	1	3	3	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.07	4.36	-	0.38	1.38	1.13	0.13	14.00	0.13	0.38	0.38	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	1	141	-	3	15	32	-	40	-	3	6	-	-	1	-	1	4	-	-	-	4
	定点当たり	0.08	10.85	-	0.38	1.88	4.00	-	5.00	-	0.38	0.75	-	-	0.50	-	1.00	4.00	-	-	-	4.00
川 口 市	報告数	7	126	8	2	11	71	2	123	6	6	19	4	-	1	-	-	4	-	-	-	6
	定点当たり	0.35	6.30	0.62	0.15	0.85	5.46	0.15	9.46	0.46	0.46	1.46	0.31	-	0.25	-	-	4.00	-	-	-	6.00
さいたま市	報告数	7	165	6	6	30	115	-	262	14	16	20	4	-	26	-	-	8	-	-	-	12
	定点当たり	0.16	3.84	0.21	0.21	1.07	4.11	-	9.36	0.50	0.57	0.71	0.14	-	3.25	-	-	8.00	-	-	-	12.00

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

9月 10日 13:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2024年第36週 9月2日～9月8日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	161	1	2	7	9	8	6	20	20	4	5	6	32	7	9	7	8	4	4	2	-	
新型コロナウイルス感染症	2,043	11	28	36	27	28	13	22	23	28	32	37	234	127	179	199	235	240	176	201	167	
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	53	11	6	17	12	5	1	-	-	-	-	1	-	-	-							
咽頭結膜熱	55	-	4	12	11	8	6	3	2	3	2	2	2	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	346	-	-	8	17	28	35	37	40	35	42	28	52	6	18							
感染性胃腸炎	606	8	39	86	62	64	55	47	43	41	28	26	70	8	29							
水痘	12	-	-	2	-	-	1	1	2	1	-	1	3	-	1							
手足口病	1,257	5	74	267	208	207	192	119	66	37	22	15	30	5	10							
伝染性紅斑	48	-	1	1	1	6	6	11	6	5	4	4	3	-	-							
突発性発しん	57	2	12	24	11	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	137	-	11	27	22	22	16	17	4	4	4	4	5	-	1							
流行性耳下腺炎	19	-	-	1	-	-	-	4	5	3	2	-	4	-	-							
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	43	-	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	3	11	11	3	4	4		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	31	-	7	7	12	1	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
新型コロナウイルス感染症(入院)	71	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	1	3	3	57					

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第34週 (8月19日～8月25日)

令和6年9月11日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.11)、鹿児島県(0.43)、福井県(0.38)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は45例と前週と比較して減少した。都道府県別では21都道府県から報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～9歳(9例)、10代(1例)、20代(1例)、30代(2例)、40代(3例)、50代(3例)、60代(7例)、70代(3例)、80歳以上(15例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(17.90)、岩手県(15.94)、秋田県(14.44)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は3,404例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(91例)、1～9歳(76例)、10代(29例)、20代(44例)、30代(61例)、40代(75例)、50代(162例)、60代(343例)、70代(780例)、80歳以上(1,743例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は高知県(2.00)、愛媛県(1.97)、山形県(1.96)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は新潟県(0.80)、鹿児島県(0.65)、群馬県(0.62)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(4.47)、福岡県(3.56)、茨城県(3.31)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(6.69)、福井県(4.52)、香川県(4.21)である。手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は山形県(8.43)、宮城県(7.55)、滋賀県(7.08)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.62)、神奈川県(0.59)、東京都(0.38)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.39)、山形県(2.46)、北海道(2.11)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(0.11)、埼玉県(0.09)、福井県(0.08)、滋賀県(0.08)である。

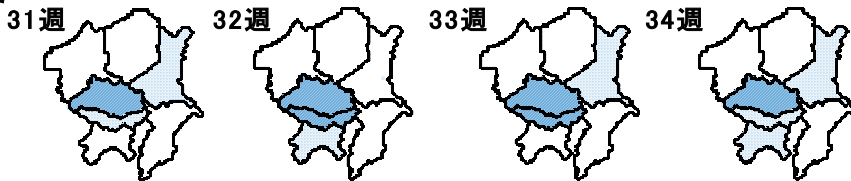
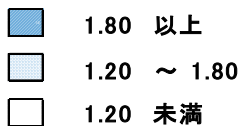
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(4.00)、大阪府(3.44)、岐阜県(2.80)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。5都道府県から5例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(3例)、10代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2024年第34週(8月19日～8月25日):通巻第26巻 第34号 より

<関東情報>

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、埼玉県(1.83)からの報告が多い。

マイコプラズマ肺炎



2024年 34週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	1,445	321	22	9	7	54	54	108	67
	定点当たり	0.29	0.21	0.18	0.12	0.08	0.21	0.27	0.26	0.19
新型コロナウイルス感染症	報告数	43,267	11,534	1,618	848	855	2,131	2,010	1,960	2,112
	定点当たり	8.80	7.67	13.48	11.16	10.18	8.42	10.05	4.79	5.85
RSウイルス感染症	報告数	1,748	196	30	11	6	30	21	50	48
	定点当たり	0.56	0.21	0.40	0.23	0.12	0.19	0.17	0.20	0.21
咽頭結膜熱	報告数	910	239	25	3	32	47	40	39	53
	定点当たり	0.29	0.25	0.33	0.06	0.62	0.30	0.33	0.15	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,914	1,431	248	63	69	277	208	288	278
	定点当たり	1.58	1.53	3.31	1.31	1.33	1.75	1.69	1.13	1.23
感染性胃腸炎	報告数	7,557	2,330	135	68	178	492	344	638	475
	定点当たり	2.42	2.48	1.80	1.42	3.42	3.11	2.80	2.49	2.10
水痘	報告数	396	119	11	4	1	20	25	24	34
	定点当たり	0.13	0.13	0.15	0.08	0.02	0.13	0.20	0.09	0.15
手足口病	報告数	13,236	3,631	148	126	110	574	410	1,164	1,099
	定点当たり	4.24	3.87	1.97	2.63	2.12	3.63	3.33	4.55	4.86
伝染性紅斑	報告数	406	317	5	10	1	39	33	96	133
	定点当たり	0.13	0.34	0.07	0.21	0.02	0.25	0.27	0.38	0.59
突発性発しん	報告数	882	258	19	9	19	56	28	79	48
	定点当たり	0.28	0.28	0.25	0.19	0.37	0.35	0.23	0.31	0.21
ヘルパンギーナ	報告数	2,179	623	44	11	47	116	86	179	140
	定点当たり	0.70	0.66	0.59	0.23	0.90	0.73	0.70	0.70	0.62
流行性耳下腺炎	報告数	104	36	2	1	3	14	2	5	9
	定点当たり	0.03	0.04	0.03	0.02	0.06	0.09	0.02	0.02	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	13	4	1	-	-	2	1	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	0.06	-	-	0.05	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	380	177	19	4	13	51	31	12	47
	定点当たり	0.54	0.84	1.12	0.33	0.93	1.21	0.89	0.32	0.90
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	13	2	-	-	-	1	-	-	1
	定点当たり	0.03	0.02	-	-	-	0.08	-	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	563	113	20	1	4	22	9	38	19
	定点当たり	1.17	1.30	1.54	0.14	0.44	1.83	1.00	1.52	1.58
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

第17週（4月下旬）以降、インフルエンザの定点当たり報告数は1を下回っているものの、急性呼吸器感染症（病原体）サーベイランスでは、5～8月の4か月間にAH1pdm09が14件、AH3が5件検出されています。第36週からの2024/25シーズンのインフルエンザウイルスの動向を注視していますので、インフルエンザを含め急性呼吸器感染症の検体採取にご協力くださいますようお願いいたします。

細菌検出状況

三類感染症		令和6年8月31日現在			
臨床診断名	病原体名	採取月			備考(8月分)
		6月	7月	8月	
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157	3	9	2	H7(VT2):1、H7(VT1&2):1
	腸管出血性大腸菌O26	2	1		
	腸管出血性大腸菌O111	1			
	腸管出血性大腸菌その他	6	11	1	OUT:H-(VT1):1

四類感染症		令和6年8月31日現在			
臨床診断名	病原体名	採取月			備考(8月分)
		6月	7月	8月	
ブルセラ症	<i>Brucella</i> 属菌	1 (1)			
類鼻疽	<i>Burkholderia pseudomallei</i>	1 (1)			
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		1	1	
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)		8	1	

()内は海外感染例再掲

五類感染症（全数把握）		令和6年8月31日現在			
臨床診断名	病原体名	採取月			備考(8月分)
		6月	7月	8月	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>	1	3	6	
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex	4	5	1	
	<i>Escherichia coli</i>	1			
	その他CRE	2	3	1	<i>Klebsiella oxytoca</i> :1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌 (<i>Streptococcus pyogenes</i>)	5	4	1	
	G群レンサ球菌	3	2	2	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :2
播種性クリプトコックス症	<i>Cryptococcus</i> 属真菌	1			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	薬剤耐性アシネトバクター属菌	1			

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
E型肝炎	検体数	2	2	2	21
	E型肝炎	2	2		15
	検査中			1	1
A型肝炎	検体数				3
	A型肝炎				
エムボックス	検体数 エムボックス				1
デング熱	検体数	2		2	11
	デング	2			4

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
急性脳炎 (四類以外)	検体数	2	12	1	35
	コクサッキー A6		1		1
	ライノ		1		1
	サイトメガロ		3		4
	ヒトヘルペス 6		1		1
	パラインフルエンザ 3				1
	アデノ 1				2
	アデノ 2		2		2
	アデノ 3				2
	検査中		5	1	6
風しん	検体数		5		9
	風しん				
麻疹	検体数	8	3	6	104
	麻疹				

定点把握対象疾患

臨床診断名	採取月	令和6年8月31日 現在(累計: 令和6年1月~)												その他のウイルス		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		累計	
インフルエンザ	検体数	130	75	59	28	9	5	4	1						311	新型コロナウイルス(14)、RS(1)、ヒトメタニューモ(1)、パラインフルエンザ 3(1)、コロナ NL63(1)
	インフルエンザ AH1pdm09	20	5	4	5	6	4	1	1						46	
	インフルエンザ AH3	50	8	6	2	2		3							71	
	インフルエンザ B(ビクトリア)	55	59	46	19										179	

*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数												累計	その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
RSウイルス 感染症	検体数	16	6	18	16	24	35	36	30						181	パラインフルエンザ3(2)、ライノ(1)
	RS				4	2	4	3	1						13	
咽頭結核熱	検体数	1					3								4	アデノ nt(1)
	アデノ 3 検査中	1					1								1	
感染性胃腸炎	検体数	8	5	7	2	4	5	8	2						41	アデノ 40/41(1)、アデノ 3(1)、アデノ nt(1)、コクサッキー A6(2)、エコー 11(1)、パレコ(2)、ライノ(3)
	ノロ	5	2	5	2	1	1	1							17	
	サボ	2		1	1	1		1							6	
	アストロ		1			1	1								3	
手足口病	検体数	1				13	14	11	6						45	ライノ(3)、EB(2)、サイトメガロ(1)
	コクサッキー A6					10	9	8	1						28	
	コクサッキー A10						2	1							3	
	エンテロ A71 検査中						1								1	
伝染性紅斑	検体数							1	2						3	
	ヒトパルボ B19							1	1						2	
突発性発しん	検体数							3	2						5	
	ヒトヘルペス 6 ヒトヘルペス 7							1	2						3	
ヘルパンギーナ	検体数			1	3		7	6							17	エコー11(1)、ライノ(2)
	コクサッキー A4				1										1	
	コクサッキー A6				1		1	4							6	
	コクサッキー A10 検査中						3		1						3	
流行性 角結膜炎	検体数	1			2	1	2								6	
	アデノ 3	1													1	
	アデノ 37 アデノ 56				1	1	1								2	
無菌性髄膜炎	検体数	5	1	10	5	4		4	18						47	
	コクサッキー A6								1						1	
	ライノ								2						2	
	検査中								13						13	

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	令和6年8月31日 現在(累計: 令和6年1月~)												累計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ様疾患	検体数	330	259	236	133	161	168	175	95						1557
	新型コロナウイルス	128	96	99	23	53	78	86	46						609
	インフルエンザ AH1pdm09	21	6	7	5	6	4	3	1						53
	インフルエンザ AH3	49	8	6	2	2		3							70
	インフルエンザ B(ビクトリア)	56	60	48	21										185
	ヒトメタニューモ	7	9	10	5	1	1	4	1						38
	RS	4	9	7	14	5	10	7							56
	コロナ HKU1				1	1									2
	コロナ NL63	3	10		6	1	1	1							22
	コロナ OC43	2	1				1	1							5
	コロナ 229E	2		3	1										6
	パレコ								1	1					3
	ライノ	10	14	11	18	26	17	16	5						117
	ボカ	1		1	1	10	8	6	1						28
	パラインフルエンザ 1			2	4	1	5	3	1						16
	パラインフルエンザ 3				4	4	19	16	10						49
	エンテロ						2	4	2						8
	アデノ	10	9	5	2	10	4	4	4	2					44
	マイコプラズマ				3				3						9
	検査中								7						7

この情報に関してのお問い合わせは、感染症情報センター(感染症疫学情報担当) 0493-59-9325へ

感染症発生動向調査
2024年

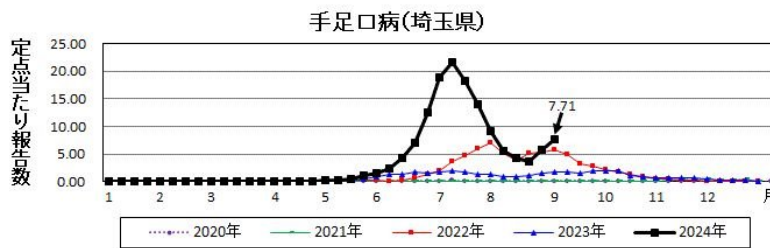
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第4週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第5週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第6週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第7週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第8週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第9週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第10週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第11週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第12週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第13週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第14週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第15週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第16週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第17週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第18週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第19週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第20週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第21週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第22週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第23週](#)

感染症の流行状況 2024年 第36週

2024年第36週（9月2日～9月8日）の要点

[手足口病](#)の定点当たり報告数は、第29週から第34週にかけて減少傾向にありましたが、今週は前週に引き続き増加しました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↑	★★★
新型コロナウイルス感染症	→	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発疹	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	ヘルパンギーナ	→	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★	流行性角結膜炎	→	★★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン